

関係者各位

2018年11月3日
白馬八方尾根スキー場

白馬八方尾根スキー場 2018-2019 シーズン2大トピックス
小雪対策でリーゼンスラロームコースに新型降雪機投入
アドベンチャーパウダーエリア“OMUSUBI(おむすび)”登場

八方尾根開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役：倉田 保緒）及び白馬観光開発株式会社（本社：同村、代表取締役社長：和田 寛）が運営する白馬八方尾根スキー場は、2018-2019 シーズン、八方尾根を代表するコース“リーゼンスラロームコース（全長約 3,000m、標高差約 800m）”への新型降雪機投入と、アドベンチャーパウダーエリア“OMUSUBI(おむすび)”を新設することをお知らせいたします。

①リーゼンスラロームコースへ設置する降雪機は、最大降水量が 630L/分（※）の Snow Maker 社製ファンタイプ 13 台、スティックタイプ 2 台の合計 15 台です。これらの投入により、シーズン初めの降雪不足の解消が見込め、クリスマスや年末年始を前に、12 月 15 日からリーゼンコースが全面滑走可能になります(予定)。※Snow Maker 社資料より。寒冷地仕様の場合。



(写真は、Snow Maker 社 WEB サイトより)

②白馬八方尾根スキー場中腹に新設するアドベンチャーパウダーエリア“OMUSUBI（おむすび）”は、近年、外国人のお客様を中心に人気の高い、未圧雪、新雪エリアです。“おむすび”エリアは、事前にパトロールにより雪崩の発生を抑制する取り組みが行われ、超上級者向けの非圧雪エリアとして、ダイナミックな斜面で極上のパウダーを安心・安全に楽しんでいただける新エリアです（※）。

※特別指定区域となり、超上級者限定のコースとなります。上部のゲートが解放されている場合のみ滑走が可能です。なお、パトロールの取り組みは雪崩発生の可能性を排除するものではないため、滑走時にご注意ください。

※雪質やエリアのコンディションにより、当日のパトロールのコンディションチェックの結果、当日の朝にエリアクローズとなる場合があります。



【白馬八方尾根スキー場の概要】

TEL : 0261-72-2715

公式 HP : <http://www.happo-one.jp>

営業時間 : 8:00~17:00、ナイター17:00~21:00 (※)

※ナイター営業は 12 月下旬~3 月中旬 (降雪状況による)

駐車場 : 3,000 台

アクセス : 東京から約 2 時間 30 分、名古屋から約 3 時間 30 分、関西から約 4 時間 30 分、最寄 IC (長野 IC、安曇野 IC、糸魚川 IC) から幅広道路で約 60 分

【会社概要】

会社名 : 八方尾根開発株式会社 Happo-one Kaihatsu Co.,Ltd.

代表 : 代表取締役 倉田 保緒

住所 : 〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城 5713

設立 : 昭和 35 年 12 月 9 日

事業内容 : 白馬八方尾根スキー場 (スキー場一般 / 索道事業・飲食業) および温泉事業 (白馬八方温泉)
 索道施設 16 基、飲食店舗 4 店舗、公衆浴場 4 施設

会社名 : 白馬観光開発株式会社 HAKUBA RESORT DEVELOPMENT Co.,Ltd.

代表 : 代表取締役社長 和田 寛

住所 : 〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329-1

設立 : 昭和 33 年 7 月 4 日

事業内容 : スキー場一般 (索道事業・飲食業)、索道施設 32 基、食堂施設 8 店舗

《本件に関するお問い合わせ先》

白馬観光開発 PR 事務局 (スキュー内) 担当 : 中田・草野

TEL : 03-6450-5457 FAX : 03-5539-4255 Mail : hakuba-pr@skewinc.co.jp